

かえる便り 30年度2号

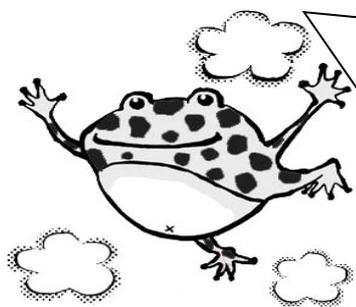
平成30年4月10日

陽春の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

本日入学式が行われ、サッカー部にも24名の選手と2名のマネージャーが入部してくれました。この数は過去最高です。数多くある学校の中から智翠館を選んでくれて感謝すると同時に責任の重さを痛感しています。部員の成長を手助けし目標が達成できるよう、我々指導者も学びを継続したいと思います。

生徒を伸ばすために重要なことは、良い習慣を身に付けさせることだと思います。

一人の人間、高校生、サッカー選手としての“当たり前のこと”つまり、“約束や時間を守る”、“爽やかな挨拶や服装を心掛ける”、“勉強と部活の両立”、“攻守の切り替えをする”などです。良い習慣が 実力 を高め、感動を生むと思います。



学とは 教える人が学ぶ人を向上させる交わりの場、即ち学校を意味するそうです。人が成長するために大切なことは、感動体験をすることだと思います。“出来なかった事、分からなかった事”が“できた・分かった”喜びを与えられるよう学びを継続したいと思います。また、偉大な自然の力等を使って感動を与えたいと思います。

能力＝質×量 質を高めるためには量（時間）が必要です。しかし、大切なことは、時間を本当に“フルに有効に”使っているかだと思います。仕事でもサッカーでも、開始した瞬間から100%の力で物事に対応しているかどうか“質”を高め、量の確保になると思います。

私たちが行動する際の原動力は、興味・関心は勿論ですが、その中心にあるのは、責任感や使命感です。私達が使用する物の殆どが、見ず知らずの人が作ってくれた物です。そこには、“より良いものを”作って届け、人に喜んでもらおうという気持ちがあるからです。自律（自分の行為を主体的に規制する）出来る人は責任感が強く時間の使い方が上手だと思います。自立心を育てると同時に協同して物事に取り組むことができる人物を育てていきたいと思います。

先日、新入生歓迎合宿を行いました。保護者会の強力な協力があつて、私たちが狙いとしていた交流等ができました。また、8日の食事会後にはブイ君の送別会やイベントがあり楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。